



IARU 第 18 回 ARDF 世界選手権大会詳報

18th World ARDF Championships 3-9 September 2016 Albena, Bulgaria

2016年9月3日～9日、ブルガリアのアルベナで IARU 第18回 ARDF 世界選手権大会が 38 カントリー、競技者 409 名、チーム役員等 93 名の参加（大会ブリテン3号）で開催されました。

日本からは選手 24 名、チーム役員等 6 名、国際審判 1 名が参加しました。

大会開催地のアルベナは、ブルガリアの首都ソフィアから東に約 500km 離れた黒海沿岸です。同じくブルガリアで 2006 年に開催された第 13 回大会会場となったプリモルスコも黒海沿岸でした。

バルナ空港から車で 1 時間弱の宿舎となったホテル周辺は滞在型のリゾート地で、海には歩いて行けることから各国の参加者は自由時間に海水浴などを楽しみました。ホテルは競技ができるほどの広大な森林に囲まれており、公式受信トレーニングはホテル横の林で行われました。ホテルでの飲食は食べ放題、飲み放題で豊富な魚・肉・野菜料理、果物、スイーツなどを堪能することができま

した。競技日の昼食もランチボックスが配られるのではなく、ホテルの食べ放題ランチの利用でした。帰着の遅い競技者はランチ終了時刻にレストラン到着となって食べ物がほとんど残っていませんでしたが、少し我慢すれば夕食提供が始まる時刻になるので、困るというほどのものではありませんでした。





天候は短時間の時雨があっただけで、暑い日差しによって刺すような痛みを感じるほどの好天が続きました。

雨が降らなかったため、開会式と競技日におこなわれた表彰式はホテル近くの野外劇場で開催され、開放的な雰囲気の中で楽しめるものとなりました。

4競技（4日：FOXオーリング競技、5日：スプリント競技、6日：クラシック第1競技、8日：同第2競技）が、ホテルからバスで1時間ほど移動したそれぞれ異なる

森林地域でおこなわれました。大会ブリテンで競技地域は「岩、穴、高台が多くあり、足首を十分に保護することを薦める」との注意書きがあるものですが、日本選手は暑さにも負けず大きなケガを負うこともなく、険しい競技地域を走りぬきました。

日本の成績は各クラス上位2名の成績で競うチーム戦を含めてメダル獲得はなりませんでしたが、日本選手の平均競技力は向上していることが確認できました。





ジュニア選手を中心とした強化合宿の成果か、「行方不明で捜索か?」と心配するようなタイムオーバーはなく、全員が自力でフィニッシュしました。

険しい崖を一気に上りきるなど今後の競技活動に自信を深めるものとなりました。

しかし、外国選手の競技力も向上しています。ほとんどの競技者が探査対象 TX の全数をゲット、日本選手は同じように全数をゲットした場合でも優勝タイムとは大きな差がありました。

前回大会（2014年、カザフスタン）から正式競技となった FOX オーリング競技とスプリント競技は日本選手にとっては経験が少ないことから戸惑いがありました。FOX オーリング競技ではゲット TX 数が少ない日本選手があり、スプリント競技では日本選手の半数が全探査対象 TX をゲットしましたが、その所要時間は優勝タイムの2倍以上がほとんどでした。このような中で、競技地図を作成したり、競技会運営で TX 配置計画をおこなったりしている選手の探査結果は、比較的安定していることから、競技力向上には日頃の地道な ARDF 活動が大切と思われます。

大会前の8月29日～9月3日にはリハーサルを兼ねた ARDF ワールド・カップ競技大会が開催され、この競技にも各国から多くの競技者が参加しました。

日本選手も引き続き世界大会に出場する5名が自主

参加しました。両大会に出場する競技者も多く、12日間に全8競技、公式受信トレーニング4回という ARDF 三昧で過ごしました。

全競技が終わった最後の夜は楽しいハムフェスタ（晩餐会）です。

浴衣などの和服姿の日本選手はいつも注目の的になり、記念撮影やプレゼント交換を楽しみました。

日本選手は競技だけでなく、応援や交流にもベストを尽くします。

参加者がハムフェスタを楽しんでいるそのころ、一部の運営スタッフは別室で各選手団に配布する競技地図と競技結果の製本に追われていました。リーダーの男性は作業中に「ビジィ…」とつぶやき、花火が打ち上げられる間だけは手を休めていましたが、花火が終わると作業に戻りました。いつも大会がこのような方々の働きによって運営されていることに感謝です。

次回の第19回大会は2018年9月に韓国の江原道で開催されます。ホスト国となる韓国選手団からは大会案内のリーフレットが配布され、参加の勧誘がされました。

なお、IARU 第18回 ARDF 世界選手権大会の全競技結果は、大会公式サイトをご参照ください。

VIARU 第18回 ARDF 世界選手権大会の公式サイト

<http://ardf2016.com/>

（レポート：JP3EVM 植木 等さん）

